

看護の出前授業アンケート結果（中学校）

中学校数：159校 回答：68校 回答率：43%

□学校数

東青	中弘南黒	三八	西北	下北	上十三	計
28	32	39	15	15	30	159

I. 回答学校地域別

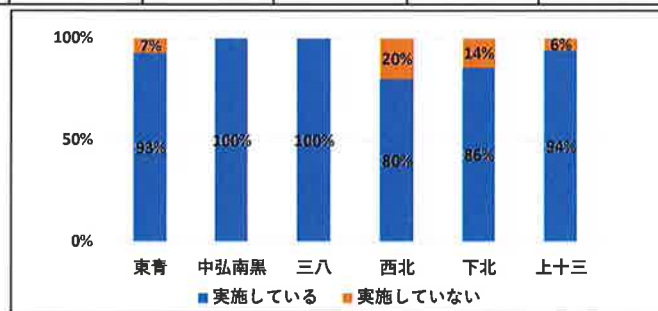
東青	中弘南黒	三八	西北	下北	上十三	計
14	12	13	5	7	17	68

II. 思春期教育を実施しているか

実施している	実施していない	計
64	4	68

地域別の実施状況

	東青	中弘南黒	三八	西北	下北	上十三	計
実施している	13	12	13	4	6	16	64
実施していない	1	0	0	1	1	1	4



III. 実施している対象の学年（複数回答）

1年生	2年生	3年生	全学年	計
7	18	23	24	72

IV. 実施者（複数回答）

教諭	養護教諭	外部講師				その他	計
		医師	助産師	看護師	保健師		
3	7	26	16	1	9	6	68

外部講師計・・・59（内訳未記入者あり） その他・・・大学教授・地域のお母さん・カウンセラー

実施時間

1時間未満	1時間	1時間以上	計
24	16	24	64

実施教科

総合的な学習	家庭科	保健体育	その他	未記入	計
22	4	22	10	6	64

その他・・・道徳・学級活動他

実施内容

- ・生命誕生、男女交際、性感染症
- ・思春期の性行動とリスクについて
- ・一次性徴・二次性徴の理解、妊娠の経過、LGBTQ等性に関する理解
- ・ストレスマネジメント、アンガーマネジメント

V. 看護の出前授業を知っていますか

知っている	知らない	計
44	24	68

VI. 活用（依頼）したことはありますか・知っているか

している	以前はしていた	したことがない	計
1	11	32	44

VII. VIの理由

- ・市の事業があり、まずそちらの活用を優先させているため。
- ・八戸市教育委員会が「いのちを育むアドバイザー事業」として医師の講演を聞くことが出来るから。
- ・コロナ関係で地区以外からの講師をお願いできなくなったため。
- ・町の健康増進課が積極的に関わってくださるので、現状に満足している為。
- ・学校行事等によって日程が合わない為
- ・出前授業の内容を把握していない為
- ・学区内で、小学校と連携して行っているため。小学校でも中学校でも同じ講師に依頼し、小5または小6～中3まで、系統的な内容を実施している。
- ・令和元年度に講話を依頼し、大変良かったと感じています。現在コロナ対応のために実施を見合わせていますが、ぜひまたお願いしたいと思っています。

看護協会への要望・テーマについて

- 要望
- ・予算の確保が難しいので、無料であれば活用しやすいです。ぜひ教育委員会にもアピールをお願いします。（予算確保のためには）
 - ・授業の中に話し合い活動や体験的な学習があればいいと思います。
 - ・発達障害に合った内容、理解しにくい専門用語の使用を避ける
 - ・中学生は年代によって差が大きいです、それぞれの年代に合った内容が望ましい。LGBTQについては触れて欲しい。生理痛で悩む生徒も多い。
 - ・「命が大切」「生まれてきた喜び」などのフレーズはあまり使わないよう自分では心がけています。苦しくなる子供も多いので。
 - ・複雑な家庭環境の生徒への配慮をお願いしたいです。
 - ・「命」を大切にすることを何よりも伝えて欲しい。予算がない場合は、活用できないのか。
- テーマ
- ・パパママ体験（育児体験）、妊娠体験など 要望：実技を通して、育児の大変さと喜びを教えてください。
 - ・デートDV、性感染症
 - ・命の大切さ（命を守るために大切な事）、看護技術体験、仕事をするということ・向き合い方（キャリア教育）
 - ・性について、スポーツと生理、心の発達、必要な栄養
 - ・命の大切さについて。要望：生徒がより身近に考えられるような話
 - ・看護職の仕事、看護職への道
 - ・思春期の心と体について
 - ・いのちの大切さ、心と体の成長について
 - ・心の健康教育（SOSの出し方について）
 - ・出前授業を実施していることを知りませんでした。新聞記事等で情報を集め、検討したいと思っています。

看護の出前授業アンケート結果（高校）

高校数：97校 回答：36校 回答率：37%

□学校数

東青	中弘南黒	三八	西北	下北	上十三	計
15	13	18	12	4	12	74

I. 回答学校地域別

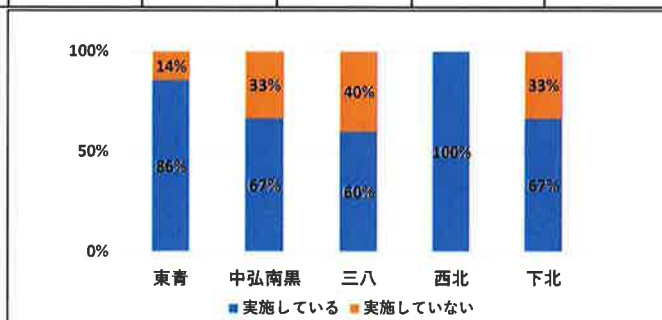
東青	中弘南黒	三八	西北	下北	上十三	計
7	6	5	8	3	7	36

II. 思春期教育を実施しているか

実施している	実施していない	未記入	計
29	7	0	36

地域別の実施状況

	東青	中弘南黒	三八	西北	下北	上十三	計
実施している	6	4	3	8	2	6	29
実施していない	1	2	2	0	1	1	7



III. 実施している対象の学年（複数回答）

1年生	2年生	3年生	全学年	計
22	5	1	6	34

IV. 実施者（複数回答）

教諭	養護教諭	外部講師				その他	計
		医師	助産師	看護師	保健師		
1	0	20	2	0	1	1	25

未記入・・・7 その他・・・大学教授

実施時間	1時間未満	1時間	1時間以上	計
	7	7	15	29

実施教科	ホームルーム	特別活動	保健体育	その他	未記入	計	その他・・・学校行事・特別講演
	5	6	6	3	9	29	

実施内容 ・性教育 ・子宮頸がんの予防 ・感染症・妊娠・出産等
 ・産婦人科系 ・命の大切さ ・LGBT・ジェンダー

V. 看護の出前授業を知っていますか

知っている	知らない	計
23	13	36

VI. 活用（依頼）したことはありますか・・・知っているか答えた方

している	以前はしていた	したことがない	計
1	2	20	23

VII. VIの理由

- ・医師による講座を実施している
- ・看護職を希望している生徒が少ない
- ・予算の都合や、冬期はやっていない等の都合が合わなかった。また、出前授業の内容も限られている為、高校での実施は見合わせとなりました。
- ・多くの行事、事業を実施しており、時間的余裕がない。
- ・県スポーツ健康課より、性に関する教育充実のため、地区の産婦人科学校医を配置するので、積極的に活用し、講演会を開催するようにと通知があり、性教育・講座を実施している為
- ・産婦人科医師による講演の仕組みが定着している
- ・コロナの影響

看護協会への要望・テーマについて

要望 ・「出前授業」を活用したいと思うが、費用が自校負担ということで、利用できないでいる。県看護協会からの派遣という形で自校負担がなければ活用したい。

・職業の魅力ややりがいでなく、大変なことや辛いこと、失敗体験、苦労したこと等、現実的な部分も踏まえて頂けると助かります。

テーマ ・看護師の職業理解と適性、看護職としての倫理観

・かけがえない命について・新生児医療に携わる看護職の方による講話

・がん教育